

# 大阪府市場だより

第289号

(平成28年3月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会

茨木市宮島1-1-1

TEL (072) 636-3698

FAX (072) 636-3699

MAIL: 36983699@

iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「カキ」磯野 由美（磯丸運送）

## 大阪府予算等を報告・協議

### 定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が3月17日9時30分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長（府水産物卸協同組合理事長）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、大阪府の菅野次長から①府の28年度施設整備予算案について、大規模改修費として青果棟第1電気室高圧受変電設備改修工事1億2700万円など計約1億5千万円、計画修繕費として青果棟低圧幹線設備改修工事約930万円など計約1億9千万円、市場施設及び設備の長寿命化に向けて計画的に適切な建物調査・診断費の約2200万円が計上されている旨の説明があった。また、山地場長から、3月15日に開催された府市場運営取引業務協議会の概要について報告があった。

議題2、管理センター(株)の前統括から2頁のとおり報告があった。山口議長から、「管理棟以外のトイレの改修はすべて行ったが、管理棟の7階には見学者などの外部の方が来られるので、指定管理の5年目に当たり改修したいと思っている。工事の関係上、7階分を一度にする必要がある、1億の予算と聞いている。管理センターと府との共同事業としてお願いできないか」との提案があり、山地場長は検討させていただきたいと述べられた。また、山口議長は、「防犯カメラは不法投棄の防止などに効果を発揮しているの

で、引き続き増やしていきたい。」「診療所について、組合や卸の健康診断などで利用していただいております、よろしくお願したい」と述べられた。

議題3、①北冷の異社長が、「4月に向けての3者による経営改善策の検討や4月からの氷販売の無人化へのご協力をよろしくお願したい」と述べられた。

②事務局長から、3月3日から4日間をかけて実施した青果卸売協同組合の計量検査結果と3月10日に開催したボウリング大会の報告を行った。同大会には57名の参加をいただき、団体優勝が水産物卸協同組合Aチーム、準優勝が同組合Bチーム、3位が(株)大水チーム、個人優勝が(株)大水の生島雄大さん、準優勝が水産物卸協同組合Aチーム(株)央安)の野口和夫さん、3位が大果大阪青果(株)の上野朗さんであった。

最後に、3月末で大阪府を定年で退職される木田食品衛生検査所長からご挨拶があった。



# 農林水産大臣表彰

## 植田 孝氏 (大果大阪青果(株) 代表取締役会長)

本年度の食品産業優良企業等表彰式が、3月14日、東京の霞が関で行われ、大果大阪青果(株)代表取締役会長の植田孝氏(72才)が、森山裕農林水産大臣から表彰された。



植田 孝氏

この食品産業優良企業等表彰は、食品産業センター及び食品流通構造改善促進機構が国民生活の発展及び国民生活の向上に

重要な役割を果たしている食品産業に、食生活ニーズに対応する確かな対応、食品の流通合理化等について、顕著な功績をあげた者に対して、農林水産省の後援により、農林水産大臣賞等を授与するもの。  
植田氏は、全国中央市場青果卸売協会の副会長として青果物流通業務における豊富な経験・知識を生かし、協会の円滑な運営及び発展に貢献されることも

## 新経営展望(骨子案)などを承認

大阪府中央卸売市場運営取引業務協議会

大阪府中央卸売市場は、3月15日午後2時30分から、同市場運営取引業務協議会(会長小野雅之神戸大大学院教授。学識経験者、市場関係者、消費者など24名で構成。市場の運営業務等について調査審議)を、大阪市内のホテルで開催した。同協議会に提出された「新経営展望(骨子案)」及び「27年度運営状況」は承認され、ここで述べられた委員の意見を反映した「新経営展望案」の作成に進むことになる。

協議会では、冒頭、同市場の山地場長から挨拶があり、「選ばれる市場の実現に向け、競争

に、日本青果物輸入安全推進協会の副会長として、「輸入青果物安全管理行動規範」の制定や協会運営の円滑化、財政立て直しに尽力された。また、大果大阪青果(株)の社長・会長等として、営業経費・管理経費の大胆な見直しを図り、成果主義を取り入れて社員のやる気を引き出し、平成25年26年には売上高を税込1千億円に復活させた。また、品質の維持等のため、北部支社長在任時から保冷库の設置など施設整備に尽力され、これらの施設は産地から高い評価を得ている。植田氏は、これらの食品流通部門における顕著な功績が認められ、農林水産大臣賞を受賞された。

指して取り組みたい」と挨拶。菅野府次長から、資料説明があり、議題1の「新経営展望(骨子案)」について、「府市場の現状」では、指定管理者による成果の追加や全国との状況と府市場を比較し府市場の強み・弱みを抽出、物流拠点の役割を担い得る府市場の強みを強調。《府市場の将来像》では、「競争力ある市場」の位置づけを高め重点化ポイントを明確化。実現するための《基本戦略》では「ビジネスモデルの方向」を新たに設定。《行動計画》ではその

## 管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。

- 活性化事業□ハード事業○青果Bブロック低圧幹線改修工事(府立替)【工期】10/1~3/下旬
- 事業費】約71百万円○近郷売場トイレ改修【工期】1/23~3/31【事業費】約7百万円□市場ユ一ザーが使用するすべてのトイレ修繕を完了○青果棟荷物エレベーターかご室防犯カメラ設置工事↓完成済
- 事業費】約2百万円□ソフト事業○イオン市場直送セル四條畷店2/27○もずやんの歌表彰式2/20万博公園。(松井知事/山口管理C社長対談)○健康づくりアワード表彰式2/23、アベノハルカス。



実現方策も含めて記載。《取扱数量の見通しと収支計画》では取扱金額の目標を新たに設定し、現実的な数値と適宜見直しの記載など。議題2の27年度府市場の運営状況について、同市場指定管理者評価委員会において高く評価されていることや競争力強化研究会において、市場内スペースの現状と課題を取りまとめ、ルール化による対策と具体的な施設整備手法を検討した内容が説明された。

■修繕事業○275件、約1億1千万円(当初提案額5千万円)○青果・水産棟2階外周パラペット塗装修繕工事【工期】1/23~3/25

■事業費】約23百万円○水産仲卸棟外側H鋼梁型塗装修繕工事【工期】2/24~3/28【事業費】約3百万円

■不法投棄の防止徹底○防犯カメラ設置により効果発揮(2月24件、対前年比1/3)○投棄者の特定↓即警察への通報、告発。■廃棄物排出量の抑制○前年比減少傾向○魚あら処理費の無償化(新年度も引き続いて)○カラス・ハト・そ族対策○カラス捕獲数14回214羽○そ族(クマネズミ)による喫食被害対策↓専門家による現場調査(被害箇所、侵入経路)を踏まえ対策を検討中

■その他○消防訓練3/22○ファミリーマートオープン3/24、サテライト原状回復終了(これから空調工事を実施。パソさんが4月から出店の意向あり)○診療所、鍼灸院の利用促進、薬局の4月からの再開協議中○「認定NPO法人ふーどばんくOSAKA」からの食材提供協力要請

センター的なものができれば統合等の課題解決が可能になるのではないかと○集荷を強化しないと発展しない○指定管理により改善が早くできている。これからも改善を○市場が見学などを受け入れて消費者の理解を広げて欲しい。



# 「もずやんの歌」の表彰式で副賞を贈呈

府市場管理センター(株)

大阪府中央卸売市場管理センター(山口秀雄社長)では、大阪府の広報担当副知事の「もずやんの歌」歌詞募集に協賛して、府中央卸売市場の旬の生鮮食品詰合せ(1万円相当)を提供し、府市場をアピールした。

この表彰式は、府のPR活動を行っているゆるキャラ「もずやん」の知名度を上げようと「もずやんの歌」をつくり、一部の歌詞とタイトルを公募し、採用された方の表彰式が2月20日に、万博記念公園エクスポ70パビリオンで開催され



対談後の記念写真



副賞の授与

た「もずやんともずやんの友達かやってくる」イベントの中で行われたもの。曲名と歌詞は応募作211件の中から選ばれ、曲名は「タツカもずやん」、歌詞は「世界のおおさか食いだおれ」「おおさか名物大阪産(もん)」「いつでも全力ヤー」など6つの歌詞に決まった。松井知事は「もずやんの歌はアップテンポでよかったです。イベントなどで使っていきたい」と話されていた。府市場管理センター(株)の山口社長から、受賞者代表に、



受賞者と記念写真

「旬の生鮮食品です。特に、松井知事の地元八尾の名産大和若ごぼうを中心に選んでいます」と紹介され、目録が渡された。イベントでは、もずやんの友達「くまもん」「せりちゃん」「すいたん」などもかけつけ、キャラクターとのビーチボールPK合戦やみんなで歌って踊る「もずやんの歌」などで盛り上がりがあった。イベントの開催前には、山口管理センター(株)社長と松井知事との対談も行われ、せりちゃんと記念写真に納まった。

# 大阪府健康づくりアワードに協賛

府市場管理センター(株)



## 衛検査だより

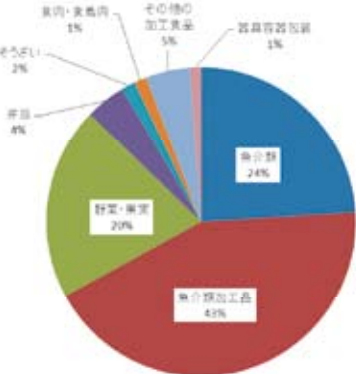
### 平成27年度検査所業務について

食品衛生検査所

食品衛生検査所では、大規模流通拠点である大阪府中央卸売市場及び付設関連卸売団地内の食の安全を確保するため、様々な検査を行っています。

ミンを魚介類加工品1検体から検出したため、府立公衆衛生研究所に確認検査を依頼し、当該品については自主回収と回収状

平成27年4月から、平成28年2月末までに魚介類、魚介類加工品、野菜果実など合計691検体の食品・器具を収去し、細菌や理化学の検査を実施しました。検査対象とした食品と、項目別検査実施状況はグラフのとおりです。



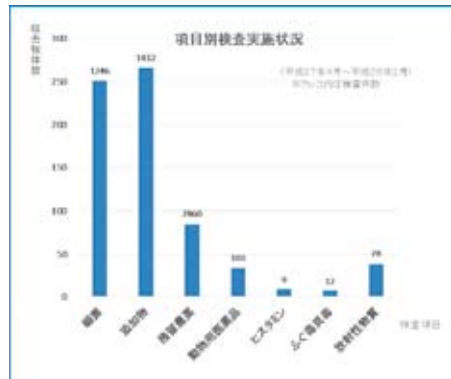
食品別収去検査実施状況

今年度の試みとして、平成27年4月に施行された食品表示法の講習会や、ふぐ販売営業に関する講習会を開催し、多数の関係者様にご参加いただきました。食の安全を確保するとともに、消費者や買出人様に信頼される

府民の台所を支えるため、来年度も引き続き検査や食品衛生に係る情報の発信に努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

## 27年度計量器検査が終了

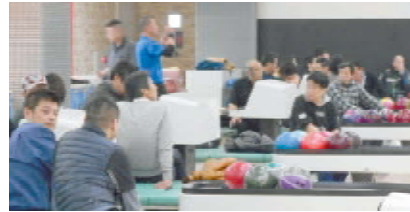
府市場関係者が保有する計量器に対する27年度の定期検査は、市場協会所属の信岡計量士によって昨年10月から実施し、3月8日の府青果卸売協同組合加入店舗の検査を最後に終了しました。計量器を保有する同組合52事業所の232台の計量器を検査し、合格した226台の計量器には検査合格のシールを貼付し、取引の信頼・安心の確保に努めた。



## 熱戦を展開 ボウリング大会

府市場協会が主催する第31回ボウリング大会が、3月10日、阪急茨木市駅前のバスターボウルで開催された。

大会には、市場で勤務する57人が参加し、午後2時からと4時からの2組に分かれて、熱戦が繰り広げられた。



点によって順位を決定。団体戦では、チームごとの上位5人の総得点で順位を決定。参加者は、早



朝からの仕事の疲れも見せず、元気いっぱいプレーを楽しみながらハイスコアの熱戦を繰り広げた。



## 人権問題研修会を開催

大阪府中央卸売市場と府中央卸売市場協会は、2月26日午後12時30分から管理棟大会議室で、人権問題研修会を開催し、43名が参加した。

講師は、大阪企業人権協議会の岸本晶三さんで、「人権に関する基礎知識」をテーマに講演した。「人権は、お互い相手の立場を認め合い尊重することである」「差別は個人の特性を無視し、所属している集団や社会的カテゴリーに基づいて、合理的に説明できない他の集団と異なつた(不利益な)取り扱いをすること」であり、差別に対する立場は、①差別する人②差別をおかす人③差別に同調する人④差別に積



極的に関与、④差別に無関心な人⑤差別に傍観者の立場をとる人⑥結果として差別に加担、⑦差別される人⑧差別をなくすために努力する人の7つの立場しかないことが説明された。また、これからの人権問題として、高齢者をあげられた。27年9月の総務省の人口推計では、総人口が1277万人のところ、高齢者数は65歳以上が347万人(26.7%)、70才以上246万人(19.0%)、75歳以上166万人(12.9%)、80才以上106万人(7.9%)。

### ◎ 団体戦 (敬称略)

〈優勝〉	〈準優勝〉	〈第3位〉
水産物卸協同組合A (2,448点)	水産物卸協同組合B (2,349点)	鯛大水 (2,281点)
野口 和夫	佐野 浩之	生島 雄大
恒吉 雅彦	木村 均	吉永 真介
長尾 昌哲	田上 修	比嘉 一富
宗 和徳	松村 忠	田尻 弘明
伊藤 勝	由良 欣亮	渡部 秀則

### ◎ 個人戦 (敬称略)

順位	点数	氏名	各社・団体
優勝	605	生島 雄大	(株)大水
準優勝	582	野口 和夫	(株)中央
3位	570	上野 朗	大東大阪青果(株)
4位	522	楡田 勉	(株)北摂
5位	511	曾和 泰行	大阪北部中央青果(株)
6位	490	佐野 浩之	(株)幸新
7位	482	木村 均	(株)福源商店
8位	481	恒吉 雅彦	(株)かね英水産
9位	478	田上 修	(株)ホクセツ
10位	475	吉永 真介	(株)大水

1991年の国連総会決議では、高齢者問題を単なる保護やケアの提供という領域にとどめるのではなく、高齢者の関与と参加の問題として捉えて「高齢者のための5つの基本原則」(①自立②参加③ケア④自己実現⑤尊厳)を定めて、自国プログラムにこの原則を組み入れるよう求めている。高齢者に対する固定観念・偏見として、「...できない」「劣っている人」「弱い人」「すべてに亘って助けてあげなければいけない人」「気の毒な人」「可哀想な人」などの考え方により、人権を損なう結果になったり、より深刻な問題として、無視・放置(ネグレクト)・心理的虐待などの問題も生じていることが指摘されていた。

## ◎ 府市場まつり

### ◆ イオン四條畷店

府市場直送セイル(水産物)が、2月27日に開催された。親子の子供たちに大人気のせりちゃん。



## (有)キャンビーがやきいも屋「どっつおさんをオープン」

府市場の公式ネット通販サイトのネットショップを運営する(有)キャンビーが、このたび、阪急京都線の総持寺駅前に、やきいも屋をオープンした。原材料となるさつまいもは、府中央市場の仲卸業者おすすめの品種を取り揃えている。現在は、大分県の「甘太くん」や徳島県の「鳴門金時」、石川県の「五郎島金時」など、常時5種類以上を販売し、品種の特性とお客様のニーズをマッチングさせた販売を心掛けていくとのこと、しつとり甘いのが老若男女を問わず人気。



4月以降は、やきいもに加えて、おいしい果物を使ったスムージーや、市場ネットショップの人気商品である「生マクロ」「朝焼さうなぎ」などを予約販売することで、「中央卸売市場のある町茨木」のメリットをアピールすることを予定している。

※茨木市総持寺駅前町51-2  
電話072164618898  
午前10時半〜午後8時まで  
定休日：日曜・祝日

## 新着図書案内

- ※異類婚姻譚 本谷 有希子著 講談社
- ※かぎ針編みの教科書 松村 忍著 新星出版社
- ※かぎ針編みの基礎ブック かののなみ著 成美堂出版
- ※望郷 湊 かなえ著 文春文庫
- ※残り全部バケーション 伊坂 幸太郎著 集英社文庫
- ※あの人が同窓会にこない理由 はらだ みずき著 幻冬舎

### 卸売業者取扱高 (平成28年2月) 大阪府中央卸売市場

卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	
			数量	金額(千円)
青果	野菜	11,309	101.6	2,486,618
	果実	4,811	100.5	1,797,458
	小計	16,120	101.3	4,284,076
水産物	生鮮水産物	1,747	94.8	1,652,084
	冷凍水産物	335	92.2	320,012
	加工水産物	1,032	102.7	873,552
	冷凍食品	361	100.4	171,437
	小計	3,475	97.3	3,017,085
卸売業者計		19,595	100.6	7,301,160

開場日数(2月) 平成28年 21日、27年 20日